

平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月9日

上場会社名 株式会社タカトリ  
コード番号 6338

上場取引所 東  
URL http://www.takatori-g.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 誠  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経営管理部長 (氏名) 岡島 史幸 TEL 0744-24-8580

四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績（平成29年10月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	4,212	△6.8	20	-	59	-	42	-
29年9月期第3四半期	4,517	-	△173	-	△75	-	△94	-

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 36百万円 (-%) 29年9月期第3四半期 △78百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	7.73	-
29年9月期第3四半期	△17.27	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	8,447	4,979	58.9
29年9月期	8,192	4,997	61.0

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 4,979百万円 29年9月期 4,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	-	0.00	-	10.00	10.00
30年9月期	-	0.00	-		
30年9月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	4.8	173	△24.7	206	△38.7	125	△60.2	23.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期3Q	5,491,490株	29年9月期	5,491,490株
② 期末自己株式数	30年9月期3Q	31,092株	29年9月期	31,092株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期3Q	5,460,398株	29年9月期3Q	5,460,398株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
3. 補足情報 .....	9
生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では世界景気の持ち直しやドル安を背景に輸出の増加基調が持続しており、また、企業業績の好調を背景に、設備投資の増勢が続く見込みであります。欧州においては、ユーロ高や海外景気の減速が輸出の下押しに作用すると見込まれ、また、米国トランプ政権の保護主義姿勢の強まりが投資や採用の抑制に作用し、高成長が見込みにくい状況であります。中国においては、民間需要や「中国製造2025」などの産業政策の支援が大きく寄与し、堅調さが維持されております。

一方、国内経済は、堅調な欧米経済に支えられた輸出の拡大基調や、国内の設備投資の拡大により、プラス成長を取り戻しております。

このような経済環境の中、当社グループが関わる電子部品業界においては、メモリ市場のシェア低下やスマートフォン関連の需要下振れ、並びに中国での内製化の進展により、世界的な半導体需要の拡大ペースに比べ、増勢が緩慢な状況であります。

このような状況の中、電子機器事業につきましては一部で低調さがみられたものの、全体的に好調に推移いたしました。また、繊維機器事業につきましては低調に推移いたしました。

損益面につきましては、製造コストの低減及び諸経費の圧縮に努めてまいりました結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は42億12百万円（前年同四半期比6.8%減）、営業利益は20百万円（前年同四半期は営業損失1億73百万円）、経常利益は59百万円（前年同四半期は経常損失75百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は42百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失94百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (電子機器事業)

液晶製造機器では、スマートフォン及びタブレット等の高機能端末市場が堅調であったものの、国内外の大手液晶パネルメーカー及びEMSメーカー（受託生産企業）が設備飽和状態となり投資を先送りにしたことと、OLEDパネルの市場への投入が遅れ、OLEDパネル向け装置の投資が先送りになったことにより、小型液晶パネル用偏光板貼り付け機並びにその周辺機器の需要が低調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は減少いたしました。

半導体製造機器では、LED照明用チップ量産装置の販売が大幅に伸び、また、車載関係・パワー半導体・ディスプレイ・電子部品向け装置全般も好調に推移いたしました。このような状況の中、装置受注が全般的に増加したことから、前期に比べ販売額は大幅に増加し、好調に推移いたしました。

MWS（マルチワイヤーソー）では、パワー半導体（SiC）用途での装置及びその他の材料向け装置の販売が順調に推移いたしました。特に、欧米向けメーカーへの出荷が堅調に推移し、その結果販売額は増加となりました。今後も、パワー半導体市場への出荷が継続する予定で、受注・販売にも期待が寄せられます。

その結果、売上高は39億86百万円（前年同四半期比4.6%減）、セグメント利益1億56百万円（前年同四半期はセグメント損失50百万円）となりました。

## (繊維機器事業)

アパレル業界においては、設備投資に対する機運は非常に低調な状況であり、ものづくり補助金の発表も遅れたために、販売については低調に推移いたしました。一方、新開発したスポーツウェア関連、画像認識裁断システムに関しては順調に販売量を増やしつつあります。しかしながら、炭素繊維裁断機市場の冷え込みが大きく、一般産業向け裁断機についても低調に推移したため、事業全体の販売額については、大きな減少となりました。

その結果、売上高は2億20百万円（前年同四半期比32.8%減）、セグメント損失55百万円（前年同四半期はセグメント損失26百万円）となりました。

## (医療機器事業)

医療機器事業においては、平成30年3月20日に厚生労働省より製造販売承認を取得した「胸腹水濾過濃縮装置M-CART」につきましては、販売先を限定し、市販後臨床調査を行うべく準備を進めております。また、国内医療機器メーカー向けに、医療機器製造装置の販売及び医療機器の試作機を受注販売いたしました。

その結果、売上高は5百万円（前年同四半期比46.5%減）、セグメント損失80百万円（前年同四半期はセグメント損失97百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2億55百万円増加し、84億47百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2億22百万円増加し、57億41百万円となりました。これは、主にたな卸資産が13億68百万円の増加、現金及び預金が8億7百万円の減少、受取手形及び売掛金が4億36百万円の減少等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて32百万円増加し、27億6百万円となりました。これは、主に無形固定資産が32百万円増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて2億73百万円増加し、34億68百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3億39百万円増加し、33億12百万円となりました。これは、主に買掛金が2億33百万円の増加、電子記録債務が2億56百万円の増加、1年内返済予定の長期借入金が55百万円の減少等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて66百万円減少し、1億55百万円となりました。これは、主に長期借入金67百万円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて17百万円減少し、49億79百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期当期純利益42百万円の計上及び配当金の支払54百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月10日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,436,444	1,628,448
受取手形及び売掛金	2,198,399	1,761,473
製品	41,611	156,783
仕掛品	560,992	1,651,934
原材料及び貯蔵品	125,979	288,501
繰延税金資産	113,949	96,698
その他	41,387	157,358
流動資産合計	5,518,764	5,741,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1,318,224	1,322,370
土地	781,479	781,479
その他 (純額)	174,448	166,793
有形固定資産合計	2,274,152	2,270,644
無形固定資産	22,751	55,141
投資その他の資産		
投資有価証券	128,581	123,908
繰延税金資産	136,712	147,273
その他	111,799	109,826
投資その他の資産合計	377,093	381,008
固定資産合計	2,673,997	2,706,794
資産合計	8,192,762	8,447,992

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	571,541	805,246
電子記録債務	1,158,269	1,414,603
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	145,024	89,988
未払法人税等	51,466	24,213
賞与引当金	128,428	64,182
その他	318,607	314,684
流動負債合計	2,973,338	3,312,918
固定負債		
長期借入金	155,032	87,541
資産除去債務	30,170	30,632
その他	36,569	37,200
固定負債合計	221,771	155,374
負債合計	3,195,109	3,468,292
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	2,660,189	2,647,805
自己株式	△17,342	△17,342
株主資本合計	4,958,399	4,946,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,659	28,962
為替換算調整勘定	7,593	4,723
その他の包括利益累計額合計	39,253	33,685
純資産合計	4,997,652	4,979,700
負債純資産合計	8,192,762	8,447,992

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	4,517,116	4,212,137
売上原価	3,600,054	3,317,379
売上総利益	917,062	894,758
販売費及び一般管理費	1,090,899	873,914
営業利益又は営業損失(△)	△173,837	20,843
営業外収益		
受取利息	69	553
受取配当金	1,436	1,694
受取賃貸料	7,540	7,540
補助金収入	80,939	13,953
その他	17,758	26,024
営業外収益合計	107,745	49,767
営業外費用		
支払利息	950	829
減価償却費	6,144	5,413
持分法による投資損失	—	3,357
その他	2,308	1,507
営業外費用合計	9,403	11,107
経常利益又は経常損失(△)	△75,495	59,503
特別損失	—	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△75,495	59,503
法人税、住民税及び事業税	2,701	9,430
法人税等調整額	16,120	7,853
法人税等合計	18,821	17,284
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△94,316	42,219
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△94,316	42,219



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△94,316	42,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,471	△2,655
為替換算調整勘定	1,926	△2,870
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△41
その他の包括利益合計	15,397	△5,567
四半期包括利益	△78,918	36,651
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△78,918	36,651
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

セグメントの 名称	前四半期 (自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)		当四半期 (自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)		前事業年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	4,164,215	92.2	4,079,117	94.5	6,451,122	93.2
繊維機器事業	343,241	7.6	230,907	5.4	458,601	6.6
医療機器事業	10,700	0.2	5,719	0.1	10,864	0.2
合計	4,518,156	100.0	4,315,744	100.0	6,920,587	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

セグメントの 名称	前四半期 (自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)		当四半期 (自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)		前事業年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
電子機器事業	5,113,359	2,962,207	5,374,064	3,442,902	6,711,797	2,054,847
繊維機器事業	312,086	81,125	243,429	68,032	406,431	45,010
医療機器事業	10,700	—	33,939	28,220	10,864	—
合計	5,436,146	3,043,332	5,651,433	3,539,154	7,129,092	2,099,858

(注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

セグメントの 名称	前四半期 (自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)		当四半期 (自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)		前事業年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	4,178,275	92.5	3,986,010	94.7	6,684,072	93.4
繊維機器事業	328,141	7.3	220,407	5.2	458,601	6.4
医療機器事業	10,700	0.2	5,719	0.1	10,864	0.2
合計	4,517,116	100.0	4,212,137	100.0	7,153,537	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
2. 主要な輸出先及び輸出販売高及び構成比は、次のとおりであります。なお、( )内は総販売実績に対する輸出販売高の割合であります。

輸出先	前四半期 (自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)		当四半期 (自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)		前事業年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
アジア	2,570,709	86.9	1,516,843	71.7	3,633,456	79.9
その他の地域	387,349	13.1	597,234	28.3	912,751	20.1
合計	2,958,058 (65.5%)	100.0	2,114,078 (50.2%)	100.0	4,546,207 (63.6%)	100.0